

一般にだが、勉強する時間を増やすためと言う理由で
高校になるとクラブ活動やめるのが多い。

兄貴は、そう言う連中の中で、
高校三年まで、クラブ活動と、勉強を
両立させて来た、偉い、お人だ。

当然、何事も、結果が、正当化する。

それも、大学受験で、志望の大学に入れて
初めて、結果として、まわりの人には
認められる事になるが、

しかし、僕は、その結果より、
「両立して、やるのだ。」という
兄貴の、強い意志を、
いつも、偉いと、思っている。

僕には、その、強い意志がない。

僕は、物理、数学と英会話が好きだ。
それを、学校の勉強以外でも、やりたい。
それで、時間が、ないので悩んでいる。
秋の高校英語弁論大会にも出たい。
その準備で、発音も、練習を、もっとしたい。

そう思いながら、試合を、複雑な気持ちで見ている。
吉田、大泉、青木も来て、一緒に四人で、
二階の観覧席から応援する。

僕の気持ちは複雑だった